えばさんものがたり　第99話　2025年6月　発行　荏原第三地域センター

郵便番号　142-0051　品川区平塚1-13-18

電話　3783-2000

FAX　3783-5649

１面

響き渡れ。中延一丁目町会太鼓の会、なかいち太鼓

なかのぶ一丁目町会には、なかいち太鼓会と名付けられた太鼓の会があります。

現在はなかのぶ小学校の児童を中心に、町内在住の西村さんに指導をいただきながら月に数回、なかのぶ小学校の体育館や荏原文化センターで練習に励んでいます。

今年は、なかのぶ小学校の運動会、はたおかはちまん神社の秋の祭礼、そして10月にある区民まつりで発表できることを励みに、練習に精を出しています。

現在頑張っている子ども達が成人した時に、ふるさとなかのぶ一丁目で太鼓の練習に励んだことがあったなと思い出してくれたらと思いながら。

一人でも多くの子がそんな思い出をもってくれたらと思いつつ、この会がいつまでも続くようにこれからも頑張りたいと思います。よろしければ練習風景を多くの方にのぞいていただけたらと思います。

なかのぶ一丁目町会、会長、江森佳子

２面

地域密着。FMしながわの魅力

東京には有名な局がいくつもありますが、品川区戸越にコミュニティFMラジオがあるのをご存じでしょうか。

今回は、地域との繋がりを大切に、品川のローカルな情報を発信しているラジオ局FMしながわを取材させていただきました。荏原第三地区、戸越にあるスタジオでラジオ出演した時の出来事やラジオ局の魅力をお伝えします

魅力その１ 地域に密着した情報発信

FMラジオの魅力といえばなんといっても、地域の情報が得られる点。

地元の人でも知らない情報をたくさん得ることができます。普段生活している地域だからこそ、知らない部分が多いのではないでしょうか。ラジオで聴いたお店に行きました。なんて声もあります。雑誌、本やテレビでは得られない情報を知ることができるかもしれません。お出かけ先は、ラジオを聴いて決めるのはいかがでしょうか。

魅力その２ 防災、災害情報の提供

災害時の正確な情報をいち早くお伝えする役割を担っています。

避難所開設情報、河川情報、土砂災害警戒情報、インフラ情報、熱中症の危険度がわかる暑さ指数など、安全な情報を確実にお届けしています。情報と同時に安心感を与えることができるように、いつも聴いているパーソナリティの人の声で情報を伝えるようにしているそうです。何かあった時に落ち着いて行動をして欲しい。毎日の放送が、災害時の信頼感へと繋がっています。

また、FMしながわでは、防災行政無線と連動して緊急時に優先して放送をします。奇数月は第２金曜日。偶数月は第２火曜日。それぞれ午前11時頃に割り込み試験放送を実施しています。

こちらもご利用ください。品川区防災ポータル、防災アプリ。

品川区の防災情報専門のポータルサイトアプリを始めました。

災害時に避難情報発令や避難所の開設、混雑状況などを確認することができます。また、へいじの品川区の防災の取り組みやお知らせ、鉄道情報も閲覧可能です。

３面

スマホでラジオ聴けます。JCBAインターネットサイマルラジオ。

インターネットが使用できる環境であればいつでもどこでも聴けます。アプリのダウンロード不要です。

魅力その３ 地域の皆さんが参加する場となり、地域を盛り上げる。

FMしながわではこれまで様々な方々がラジオ出演をしています。過去には、子育て事業や介護予防、町会や自治会等で様々な取り組みをしている区民の皆さん、区の職員や学生など、子どもから大人まで幅広い方が経験しています。

地域のことを知り、参加するきっかけとしてラジオはとても身近な存在です。地域で行っているもよおし物やお得な情報を得られるだけでなく、自分が発信者として多くの方に情報を届けられます。映像がなく声のみの出演のため、そこまで緊張しません。失敗しても大丈夫。ぜひ、気軽に参加してご自身の声を届け、地域を盛り上げていきましょう。目標は、品川区民全員ラジオ出演。

夏と冬に、親子ラジオ体験教室も実施。

品川の情報を毎日お届けしています。品川区広報情報番組、ほっとラジオしながわ。

放送時間は、毎日11時から。再放送は22時から放送中。

周波数FM８８９。愛称は、しなラジ８８９。

スタジオにはぬいぐるみがいっぱい。実は、吸音作用としてこの子達も働いています

ラジオ局あるある話

1. カウントするときに9を抜かします。

理由は、キューランプという出演者に開始を知らせるときに使用するランプがあり、それと勘違いして喋り出してしまう恐れがあるからです。安易に、キューと言わないようにしています。

1. 約という言葉は使わず、およそといいます。理由は、ひゃくと聞こえてしまい、誤解を招くためです。
2. ヘッドホンを片耳しかしない。理由は、指示が聞こえなくなるからです。

４面

ピグレットクライミングジム

クライミングってご存知でしょうか。適当に壁を登っていくスポーツだと思っていませんか。

実は物凄く奥が深いんです。今回は、傾斜90度以上のそそり立つ壁に挑む人が窓から見えるピグレットクライミングジムさんを訪問しました。

ルール自体は簡単。

ホールド（壁から突起した手掛かり、足掛かりとなるもの）の横に色がついた数字のテープが貼ってあり、同じ色、同じ数字のホールドを使って登ります。

体を動かすだけでなく頭も使います。レベルごとにコースがある他、自分で考えたコースでも登れます。お客さん同士で相談したりアドバイスしながら、楽しく登っていて、コミュニケーションもとても盛んなスポーツです。週末に実際の岩に登りに行くこともあるそうです。

ホールドのほとんどが海外で製造。１個すう10万円する物も。

今回お話を伺ったのは、代表取締役 つさかゆうすけさんです。元々航空自衛隊員だったつさかさん。航空繫がりで、くれないの豚にちなんで、ピグレットと名付けたそうです。ちなみに最初は、くれないの豚の主人公、ポルコにする予定が、イタリア人のクライミング友達

に、悪口になるからね。と止められたそうです。

〒142-0051

品川区平塚１-11-7　1階

平日14時から23時

土日祝13時から21時　不定休

電話番号03-6426-7736

お問い合わせ

品川区地域振興部地域活動課荏原第三地域センター

電話　03-3783-2000

FAX　03-3783-5649